

多くの出会いと多くの声を聴いた4年間。政治は生活そのもの。これからも声がすべてであるという実感もって走り続けます！

# 百聞百見 不言実行 有言実行



拉致問題解決に向けて

政治家

「岡田のりひと」として



請願に対する討論

議会活動は政治家の命



農産物の現状を見る (中島)

現場を見て、肌で感じる



子育て世帯の声を聴く

地域の声をしっかりと届ける



民間の力で施設を (吹田市)

先進地を視察し、多くの議論



がん対策専門部会

条例の制定に向けて日々努力



松山観光を盛り上げる



議会報告会を実施 (松山大学)



産廃処理施設を見る (菅沢)



地域の陳情を聴く (伊台地区)



水の確保の方策を (福岡市)



議会改革調査特別委員会 (会津若松市)



がん患者の想いと共に



4年間で8回の登壇



教育センターに潜入 (東雲)



インター東線(仮称)の要望



構造改革について (内閣府)



がん対策条例先進地 (大津市)

## 松山に住む人の声、すべて。

スマイルレポート 市政報告 NO.4  
Smile Report

理想と現実の差をなくす

### 01 若者が集う街を目指して

労働力は街の命。都市部から地方の流れを促すだけではなく、松山市に一人でも多くの若者に住んでもらいたい。そのために必要なことは若者がこの街に魅力を感じてもらうこと。松山で働く現役世代に耳を傾け、多くの声と知恵を受け取る中で、地域性に富んだ事業に取り組んでいきたい。

- 事業継承のマッチングの強化
- 起業家支援策の推進
- 労働力確保にむけた取り組み

### 02 子育て世帯が安心して暮らすために

子育てには多くの費用と労力がかかります。少子化が進行する今、子育て世帯を支援するのは当然のこと。出産し・子育てする世代が安心して、住みやすいと感じることが松山市の明るい未来につながります。

- 医療費助成の拡充
- 待機児童問題解決に向けた取り組み

### 03 財源確保策と歳出の見直しを徹底する

財源確保策と歳出の見直しに全力で取り組む。若者世代だけでなく、高齢者、障がい者、社会的弱者等に対して、その時のニーズに合った事業を行うには財源が必要です。施設の更新費用に莫大な費用が掛かり、地方交付税交付金や大幅な税収増が見込めない今、松山市の今後を真剣に考えて、引き続き、歳入増・歳出減の方策について訴えていきたい。

- 施設の効率的な運営
- 公有財産の積極的な民間開放
- SIB を含めた民間委託の推進

## 岡田のりひと事務所

愛媛県松山市下伊台町1 484-3

TEL:089-997-7366

FAX:089-997-7367

http://okadanorihito.net

info@okadanorihito.net

norihito101221



Webサイト



Facebook

